

質問 6-2 洪水が計画高水位を超えると、急に安全度が低くなると説明されていますが、現実はどうなるのでしょうか。

(回答)

- 計画高水位を上回る洪水では、波浪やうねりなどにより水位は一時的に堤防天端を越えることがあります。そのため、水位が計画高水位以下の場合の堤防の危険性は浸透と侵食に起因するものだけだったものが、水位が計画高水位を超えると浸透、侵食に加えて越水による危険性が生じることとなります。この別の事象が生じることをもって安全度が低くなることとしていますが、現実もそのように考えられます。

※本質問は、平成20年8月25日に開催された滋賀県議会「琵琶湖淀川水系問題対策特別委員会」において、滋賀県から寄せられた質問に対して近畿地方整備局から回答した内容を中心に整理したものです。なお、現在は時点更新も含め内容を精査しており、最新の情報ではない場合があります。